

ライフデザインセミナーで出た「若者の声」について

【1】働き方・職場環境の改善

テーマ	理想	実現に向けた提案（若者の声）
女性の働きやすさ	<ul style="list-style-type: none">男女の賃金格差がない女性でも稼げるケアワーカーの賃金が上がる女性も子育てしながら仕事を続けられる →世帯所得が増え、奈良県で住み続ける女性の働きやすさが良い会社の指標になる	<ul style="list-style-type: none">育休取得をマストにする女性も働きやすい職場環境にする総務的な部分を男女平等にする賃金格差の少ない企業への表彰制度賃金格差の少ない企業順に広告を出せるジェンダー平等を推進している企業が集まる就職説明会を開催する
職場内評価制度	<ul style="list-style-type: none">労働時間や年齢ではなく、業務内容をきちんと評価される	<ul style="list-style-type: none">会社内で匿名投票を行い、加点が多い人にボーナスを支給する7月末と年度末（月末評価でも可）に人柄と実績を見て評価する公平に行うため、氏名を公開した上で4～5人による社内評価勤務時間ではなく、成果で評価される。
働き方／ワークライフバランス	<ul style="list-style-type: none">リモートワークができるフレックスで働ける男性も在宅ワークができる有給が取りやすい、好きなタイミングで有給がとれる週休3日制定時で帰れる	<ul style="list-style-type: none">フレックスやリモートワークを試しに一度とる機会をつくるみんなが計画的に有休取得できるようノルマとして設定する週の労働時間の上限を設定出退勤記録の提出を義務化勤務間インターバル制の導入及び推進

家庭・職場・地域の協働	<ul style="list-style-type: none"> 企業が労働者と一緒に子育てできる環境 労働と子育てを男女で平等にする 家事分担は男女平等 学校行事やPTA活動に親は男女関係なく参加 現状の性別役割分業が逆転になる（男性も女性も家事育児をし働く） 	<ul style="list-style-type: none"> 「男性=仕事」という意識を変える (例：急な保育園からの呼び出しを体験する) 企業内保育所を設置する 緊急時に親代理でこどもを迎えてくれる制度 毎週水曜は早く帰れる日とする 男女ともに半年は育休（例：夫婦間で育休期間をずらす） ケアの社会化：家事を第三者にお願いできる制度 (それに対する補助) 学校行事参加休暇を導入する よいパートナーシップを築いている人の紹介をする
風通しの良さ	<ul style="list-style-type: none"> 自由に発言できる 風通しの良い職場環境 	<ul style="list-style-type: none"> 意見箱の設置する 良い提案をした人を表彰する 自由に発言できる環境をつくる
ハラスメント	<ul style="list-style-type: none"> セクハラの定義が明確になり、明記される 暴力・暴言がなくなる ハラスメントにおびえることなく社内で交流ができる 	<ul style="list-style-type: none"> セクハラのあるある集をつくる 社内恋愛のルールが決められる 社内でセクハラのセミナーを開催される 被害者が守られる外部が運営している相談窓口の設置
学び・リスクリンク	<ul style="list-style-type: none"> 職場外の人との交流機会や様々な分野について学べる 学び続けられる環境 何歳になっても学び続けられる 職業に関係なく、資格を取得できる 公務員でも資格取得を生かせるようにしたい 	<ul style="list-style-type: none"> 通勤時でも学ぶことができるような教材を制作 行政や企業でサバティカル休暇制度をつくる 最低限生活できるお金をもらいながら、大学で学び直しができる制度を導入 資格勉強する人は昼休みを延長できる制度 「学び」の成果や資格で手当や給料が向上できる制度を導入 行政や企業でサバティカル休暇制度をつくる キャリア教育の実施 本当の実務を聞くことができるよう、学生と社会人の座談会を増やす 資格ポイント制度を作る (資格を持っている人が加点される、業務にプラスな影響がある)

職業選択 の自由	<ul style="list-style-type: none"> ・誰でも好きな職業に就ける ・働きたいと思った人が働ける ・こどもを産んでも同じ条件（さらにキャリアアップ、好条件で）復職 ・再就職が簡単にできる ・奈良県に住みながらいろんな職種の仕事ができる ・起業支援が豊富 	<ul style="list-style-type: none"> ・再就職や転職のときに、ブランクがあっても安心して応募できる仕組みをつくる ・産休・育休・介護休暇を取った後も、元の職場に戻りやすくしてほしい ・副業・兼業がしやすいルールにして、いろんな働き方を選べる ・再就職や転職を考える人が学び直せるように、職業訓練や資格支援を増やす ・資格取得やスキルアップの支援を県内どこでも受けられる ・キャリアカウンセリングやメンター制度を充実させて、キャリアの相談ができる ・奈良県内で多様な職種に出会えるように、企業・NPO・自治体が連携した職業体験フェアを開催 ・起業を考える若者を応援する助成金やメンタリング制度をつくってほしい。 ・リモートワークや副業を通じて、奈良県にいながら全国の仕事に関われる仕組みを広げる
通勤の負 担	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤ラッシュの軽減 	<ul style="list-style-type: none"> ・時差通勤を認める ・朝自宅などで仕事をしてから出勤できる制度

【2】個人の尊重

テーマ	理想	実現に向けた提案（若者の声）
ステレオ タイプ	<ul style="list-style-type: none"> ・老若男女を問わず機会の均等（例：雇用） ・見た目、年齢、性別で判断されない ・若い人がそのときやりたいことがやれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・採用の履歴書から「氏名・性別」を無くして審査 ・会談の際には、顔を隠し、声を変えるなどの配慮を行う。 ・多様な生き方への理解を促進するため、短編の啓発動画を制作する。 ・トップセミナーで多様な生き方があることを行政や企業等の経営層へ教える
若者の声 の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ・こども・若者の意見が企業方針や役所の施策に反映される ・大人・こどもの距離が縮まる ・奈良県こどもまんなかクラブを知ってもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・大人・こどもが交流できる場を増やす ・大人・こどもが意見交換できる掲示板 ・知事や企業のトップとこども・若者が交流できるイベントを行う ・目安箱の設置 ・議員の「先生」呼びを廃止 ・SNSを計画的に投稿し、「奈良県こどもまんなかクラブ」の認知度を高める ・意見が言いたくなるテーマを設定し、こども・若者が「奈良県こどもまんなかクラブ」に登録しやすい環境にする
婚姻の自由	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚していないくても何も言われない ・同性カップルも当たり前に同棲できる ・同性婚ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・氏の変更を望まないカップルが安心して生活できるよう、パートナーシップ制度の利用を可能とする環境を整備する ・「夫婦」という名称を和らげる ・パートナーシップ制度の周知 ・学校で同性婚のことを教える。 ・一緒に住む人を制限されない制度をつくる
時間と心 の余裕	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなことに時間を使える ・自分の生活が豊かに ・とにかく祝福される ・助け合う余裕がある ・ありがとう、ごめんを誰よりも伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアの社会化：家事を第三者にお願いできる制度（それに対する補助） ・学校や職場等で助け合いゲームを行う（例：今日は誰が一番助け合っていたか考えるゲーム） ・お互い褒め合う

【3】教育

テーマ	理想	実現に向けた提案（若者の声）
性教育	<ul style="list-style-type: none"> ・包括的性教育が導入される ・男女関係なく生理のつらさが分かる ・性教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・性教育の導入が簡単にできるようマニュアルを作成する ・本音を出すために匿名で知りたいことを募集 ・男女別で性教育を実施 ・生理の体験会を実施 ・性教育の充実を図るため、性行為に関する適切な同意の重要性について理解を深める教育内容を導入する
教師と学生の対話／コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・教師と学生の間でコミュニケーションがとりやすい環境 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な学生と教員の対話・面談 ・教員と学生の間で対話がしやすい環境にするために、間に顔が見えない又は半透明の仕切りを作り、対話スペースを設ける ・普段話すことができない人と話すことができる場の提供
学びの多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・オシャレになるファッショントレーニング（清潔感） ・学部が多い大学 ・進路の選択肢がたくさんある 	<ul style="list-style-type: none"> ・学外での学びが評価 ・単位認定制度が充実 ・キャリア教育の実施 ・本当の実務を聞くことができるよう、学生と社会人の座談会を増やす ・奈良県周辺の大学と単位交換制度がある ・オンラインで色々な学校の講義が受けられる ・国内交換留学制度 ・様々な選択をしている人から話が聞ける・見られるコンテンツを増やす ・進路を考える前に疑似体験（インターンを含む）ができる

【4】医療・介護

テーマ	理想	実現に向けた提案（若者の声）
健康 増進	<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命が延びる ・医療費負担が減る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスを減らす ・クーラー設置の義務化 ・高額療養費が低くなる ・業務量を減らす ・健康イベントに参加すれば、地域で使えるポイント制度の創設 ・介護保険料を50歳スタートにする
高齢者福 祉世代間 交流	<ul style="list-style-type: none"> ・孤独死を無くす 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の一軒家にて高齢者と学生とのシェアハウス ・高齢者の部屋貸し制度 ・夏休みを利用してこどもと高齢者との関わりを増やす ・高齢者宅で学童・民泊

【5】女性・若者の参画

テーマ	理想	実現に向けた提案（若者の声）
政治参画	<ul style="list-style-type: none"> ・政治に若者の意見が多く反映 ・若者議会が増える ・女性の奈良県知事が誕生 ・若者の投票率が上がる 	<ul style="list-style-type: none"> ・若者の意見を政治により反映させるために、シティズンシップ教育を通じて政治参加への意識と能力を育てる ・若者の意見を政治に反映させるために、若者が政策決定に参加できる仕組みを導入する ・議員の年齢要件を下げる ・学生議員制度の創設 ・大学正門前で街頭調査をする ・こどもや若者が意見を発言しやすくするために、匿名または任意で意見を投稿できるデジタル窓口（Googleフォーム等）を創設
若者が住みやすい	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が住みやすい政策が進んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNS映えのスポットを増やす ・地域の飲食店等の周りを巻き込み、奈良県の良さをアピールする ・SNSで奈良県出身の有名人を通して奈良県をPRする ・相席屋をつくる ・スイーツ系・スポーツ系・趣味系の婚活イベントを作る ・デートスポットを作る ・奈良県で開催された婚活イベントに参加すると学校の単位が取得できる ・出会いの場所をつくる

【6】こども

テーマ	理想	実現に向けた提案（若者の声）
こどもを育成する環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもが集まる場が増える ・こどもが元気 ・公園が増える 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館等がある場所をPRする ・保育園等にプール創設 ・ボールが使える公園を増やす ・公園活用イベント (例：遊び道具の貸し出し、高校生・大学生と遊べるイベント)
子育ての金銭的負担	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもを育てる上でお金の心配をしない ・自治体から出産祝い金等がもらえる ・制度の分かりにくさを解消 ・習い事の経済的負担を軽減 ・子育て世帯にグッズの配布（例：おむつ等） ・こどもが増える 	<ul style="list-style-type: none"> ・いつ・どれだけのお金がかかるか詳しく知ることができる環境づくり ・子どもの医療費を無償化・対象枠を広げる ・社会保険金を減らして子育て金を増やす ・市町村から出産祝い金が支給できるよう、国や都道府県が補助金・交付金を交付する仕組みを導入 ・支給金等のシステムを分かりやすくする・簡素化する ・地域でこどもが楽しめるイベント・講座 ・子育て用品のフリーマーケット ・公立校のサービス向上 ・おむつ、ベビー服、ミルク等を配布

【7】パートナーシップ

テーマ	理想	実現に向けた提案（若者の声）
出会い	<ul style="list-style-type: none"> ・職場の異性の方を気軽にデートに誘える ・知らない人と気軽に会える秘訣が分かる ・本当の「その人」を知るコツが分かる 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場の飲み会を増やす ・独身の若手交流会等を定期的に開催する ・相席屋をつくる ・AIで相手との相性率を数値化してくれるシステムの創設
長続き	<ul style="list-style-type: none"> ・遠距離恋愛が長続きする 	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーの会社へ入社できる制度をつくる

【8】公共交通

テーマ	理想	実現に向けた提案（若者の声）
交通のアクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間動く電車 ・電車の種類が多くなる ・電車の本数を増やす ・JR奈良駅と近鉄奈良駅の距離を近くする 	<ul style="list-style-type: none"> ・南部の路線を増やす ・JRについて、「30分1本」から「15分1本」へ ・JR奈良駅から近鉄奈良駅間のシャトルバスを増やす（観光客・通勤者用） ・JR奈良駅から近鉄奈良駅間をつなげる地下鉄をつくる ・JR奈良駅から近鉄奈良駅間をつなげる地下道・動く歩道を導入する

【9】伝統

テーマ	理想	実現に向けた提案（若者の声）
伝統	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化が継承され盛り上がる 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化イベントを実施 ・現在の担い手（おじさん）に危機感をデータで教える ・男性だけ・女性だけという慣習を破って人手不足解消

【10】南部地域

テーマ	理想	実現に向けた提案（若者の声）
南部地域	<ul style="list-style-type: none"> ・南部に住む人口が多い ・交通網の発展 ・南部で働く場所や交通のアクセスを増やす ・地元愛が増えるようなイベント 	<ul style="list-style-type: none"> ・「第2のふるさと」制度を導入できるよう奈良県から支給金を交付 ・南部の魅力を伝える（例：夏は南部、冬は北部で生活することを促進） ・電車等の本数を増やす ・移動手段としてヘリコプターの活用 ・南部と北部の2拠点生活制度 ・リモートワークを企業側が促進、出社しなくても良いようにする ・川サウナを増やす

【11】まち

テーマ	理想	実現に向けた提案（若者の声）
まち	<ul style="list-style-type: none"> ・人が集まる ・まちがきれい ・夜中もお店が営業している。 ・治安が良くなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・農家の体験就業ができる機会をつくる ・奈良県が農業に関するイベントを開催 ・テーマパーク、イルミネーション、デートスポットをつくる ・まちを掃除することで地域のクーポンを取得できる制度を導入 ・終電を無くす ・夜間でも飲酒を目的としない人々が安心して集まる場を提供（例：夜間営業している本屋） ・防犯カメラの設置し、ルール違反に対しては罰則（罰金）を設ける制度を導入 ・繁華街に交番を設置又は私服警察の配置 ・町内会の見える化 ・町内会の入るメリットを学校で教える